

2023年4月入学生用 教職課程説明資料

(生物生命学部)

1. 免許状の種類及び教科

| 学 科 | 免許状の種類及び教科 |
|-------------|-------------------------------------|
| 生 物 生 命 学 科 | 高等学校教諭一種免許状 (理科) 中学校教諭一種免許状 (理科) |

2. 免許状取得資格

(1) 基礎資格と最低修得単位数

教育職員免許状を取得するための基礎資格は学士の学位を有すること。

その他に、教育職員免許法に定められた「大学における最低修得単位数」の科目として「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「文部科学省令で定める科目」の単位を修得が必要。単位数は次の通り。

| 免許状の種類 | 基礎資格 | 本学における最低修得単位数 | | |
|---------------------|-------------|-----------------|------------------|--------------|
| | | 教育の基礎的理解に関する科目等 | 教科及び教科の指導法に関する科目 | 文部科学省令で定める科目 |
| 高等学校教諭一種免許状 (理科) | 学士の学位を有すること | 24 | 35 | 12 |
| 中学校教諭一種免許状 (理科) | | 28 | 31 | 12 |

(2)教育の基礎的理解に関する科目等

★理科(高校) 認定学科：生物生命

| 施行規則に定める科目区分等 | | | 授業科目 | 単位数 | 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | 4年次 | |
|---------------|---|---------|------|-----|----------------|--|-----|----|-----|----|-----|----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| | | | | | 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 10 | ◎ | ○ | | | |
| の道徳、相談等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | 8 | ◎ | | | ○ | | ○ | | | | |
| 関する実践科目 | 教育実習 教職実践演習 | 3 2 | ○ | | | | | | ○ | ○ | | |
| 計 | | | 23 | 24 | | | | | | | | |

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目

★理科(中学) 認定学科：生物生命

| 施行規則に定める科目区分等 | | | 授業科目 | 単位数 | 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | 4年次 | |
|---------------|---|---------|------|-----|----------------|--|-----|----|-----|----|-----|----|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| | | | | | 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。) | 10 | ◎ | ○ | | | |
| の道徳、相談等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | 10 | ◎ | | | ○ | | ○ | | | | |
| 関する実践科目 | 教育実習 教職実践演習 | 5 2 | ○ | | | | | | ○ | ○ | | |
| 計 | | | 27 | 28 | | | | | | | | |

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆介護等体験7日間「社会福祉施設5日間、盲・聾・養護学校2日間」(中一種免許必修)

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目

(4) 文部科学省令で定める科目

| 文部科学省令で定める科目 | 最低修得 単 位 数 | 本学の授業科目 | 単位数 | 備 考 |
|--------------|---------------|--------------------|-----|--------------------------|
| 日本国憲法 | 2 | ◎日本国憲法 | 2 | 必修 |
| 体育 | 2 | ◎健康スポーツ教育Ⅰ | 1 | これら2科目より 1科目選択・ 必修 |
| | | ◎健康スポーツ教育Ⅱ | 1 | |
| | | ◎健康科学概論 | 2 | 必修 |
| 外国語コミュニケーション | 2 | ◎イングリッシュコミュニケーションⅢ | 2 | 必修 |
| | | ◎イングリッシュコミュニケーションⅣ | 2 | |
| 情報機器の操作 | 2 | ◎情報処理基礎 | 2 | 必修 |
| 計 | 8 | 計 | 11 | |